

平成31年3月分（1件）

【ゴミ処理について】

<p>内容</p>	<p>館山市は単独で焼却処分するということで頑張っしてほしいと思っています。 昨日「ガッチリマンデー」というTV番組で見たのですが、トンネルコンポスト方式で生ゴミを発酵させて残りをペレットにして燃料として工場へ販売するので行政としてはお金がかからないというのを知りました。 今はじめているのは、香川県三豊市で(株)エコマスターという会社でヨーロッパで知った方法を採用しているようです。 将来の採用はどうでしょうか。ご検討お願いします。 以下、検索してみてください。 ○3/10（日）「ガッチリマンデー」放送 いつも煙で空気が悪くガッカリです。燃やさないで処理できるのはありがたい方法です。</p> <p style="text-align: right;">【H31. 3. 11 受理】</p>
<p>回答</p>	<p>館山市のごみ処理につきましては、現有の館山市清掃センターの大規模改修を行い、長寿命化を図っていく方針としており、次年度から長寿命化総合計画の策定に着手しようとしているところです。 情報をお寄せいただきましたTBSの「がっちりマンデー！！」で放送されました「日本初！香川県三豊市はゴミを〇〇に変身！」ですが、燃やせるごみを燃やさないで資源に変える国内初の先進的な取組は、「ごみはすべて資源となる可能性がある」と再認識いたしました。 また、番組で紹介しておりました燃やさない方法によるごみの処理は、可燃ごみの減量化や、焼却炉への負荷軽減が期待されるばかりでなく、処理施設の建設費の抑制、資源化物の売却などのメリットが期待されることから、さまざまな処理方法に関し、引き続き、国・県の動向や、先進自治体の例、民間事業者の先端技術などの情報収集に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">【H31. 3. 15 回答】</p>